市報 にいがた

発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人　髙橋甲子
（担当市民企画部広報課）
印刷所　㈱第一印刷所

**市の人口**

| | | 前月比 |
|---|---|---|
| 人口 | 424,820 | (＋ 217) |
| 男 | 207,806 | (＋ 102) |
| 女 | 217,014 | (＋ 115) |
| 世帯数 | 132,540 | (△ 72) |

51年7月末日現在

# 河渡地区が緑の町に

## 3か年かけ緑化モデル事業

新潟市は、今年五月十日建設省の「緑化推進モデル地区」に指定されました。神戸・広島・金沢などとともに全国十市の一つに選ばれたものです。

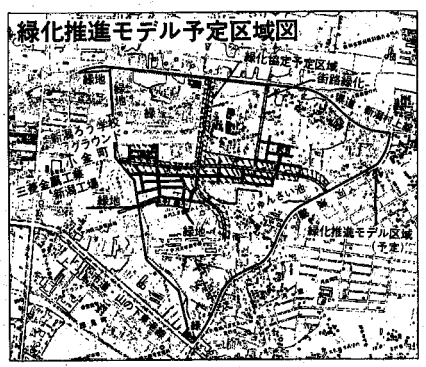
新潟市がモデル地区として予定しているのは、河渡地区で、物見山町、河渡乙、小金町の一部、河渡の一部、松園町、河渡物見山、河渡丙の一部、河渡丁の一部、河渡新町を含む、百十六㌶におよぶ地域です。

モデル地区を実施するために、今、市は、地元説明会を繰り返し行っています。

緑化モデル地区の整備は都市に緑をとりもどすために、緑のシンボル地区をつくり上げることによって、緑化推進に役立てようというものです。

今年度から、五十三年度まで三か年で約十億円をかけて整備が進められます。

モデル地区には、都市公園として、児童公園三か所、近隣公園一か所を整備します。また、樹木を主体とする都市緑地を一・五㌶、市街地の歩行の安全と快適さを図る緑道二百六十㍍、街路樹の植栽を二㌔㍍行う計画です。




こうした公共用地の整備とともに、市街地の四分の三を占めるといわれる私的空間の整然とした緑を目的として、地域住民相互間で取り決められる緑化協定もモデル地区整備の重要な柱です。

市が、河渡地区を緑化推進モデル地区として考えているのは、この地区が空の玄関である新潟空港と東新潟工業地域に近接し、都市計画法による住居専用地域であり、一方、この地区のほぼ中心に位置するじゅんさい池と、その周辺にアカマツ林を主体として約八㌶の自然緑地は、新潟市のレクリエーション、公園、緑地などの重要な拠点地域といえるからです。

また、このじゅんさい池を中心とする地域は、昭和四十八年から四十七㌶におよぶ区画整理事業が行われ今後住宅の建築が早急に進むことが予想されます。移住が完了する前に土地所有者などの合意による緑化協定が締結されれば、公共緑地の整備と合いまって、将来への緑の街なみづくりが約束されることになります。

▼低層住宅地などの一団の土地、ア・高木（おおむね高さ三㍍前後）については一宅地あたり十本以下、イ・生垣については延長一㍍あたり中木（おおむね高さ一・五㍍前後）四本以下。

▼工業用地、商業用地、中高層住宅用地などの一団の土地、百平方㍍あたり高木一本以下。

協定の締結者に対しては市が次の基準で、樹木を配布します。

協定の締結者は、土地の整備をもつようにします。

来への緑の街なみづくりが約束されることになります。

# 民地緑化の促進も

## 自発的な緑化協定で

緑化協定は、地域住民が自発的に緑化に関する取りきめを行い、互いに約束し合う制度です。

都市の空間は、道路や公園、学校などの公的空間と宅地や工場などの私的空間と分けることができ、公的空間は四分の一の割合といわれています。

つまり、公的空間だけを緑化しても、わずかな効果しか望めないわけです。やはり何といっても、大きな割合を占める私的空間の緑化を進めることが、緑豊かな都市づくりのために極めて重要なことと言えます。

緑化協定方式は、こうした考えにもとづいて法制化されたものです。

協定の対象土地は、上図のとおりで、面積にして、十二・六㌶ほどです。協定の締結者は、土地所有者などよび区画整理事業が行われ

協定は、樹木などの種類と植栽する場所、垣または衝立全体が統一された美しさを持ちます。

協定の締結者に対しては市が次の基準で、樹木を配布します。

▼工業用地、商業用地、中高層住宅用地などの一団の土地、百平方㍍あたり高木一本以下。

# 発刊500号を記念し 市報への提言を募集

## 〝親しみある市報〟のために

「市報にいがた」が昭和三十年四月五日に創刊されて以来、今年九月二十六日発行で五百号になります。

市は、創刊以来、終始一貫、市報が市民の皆さんと市を結ぶパイプ役として親しまれるよう努力してまいりました。しかし、まだまだいたらない点が多くあることを反省しております。

そこで、五百号という一つの節目を迎えて、いま一度、市民の皆さんとともに、今後の市報はどうあるべきか、を考えていくために、皆さんから市報に対する広い角度からの意見、提言、感想を募集します。

また、現在新聞折り込みで配布していますが、より適切な配布方法がありましたらお聞かせください。

なお、応募原稿の中から採用分については、九月二十六日発行「五百号記念特集」に掲載します。

**応募要項**

**字数**　五百字程度

**締め切り**　九月八日

**申し込み方法**　住所・氏名・年齢・職業・連絡電話番号を明記のうえ市広報課（西堀通六）へ。採用分には薄謝進呈。

# 私もひとこと

## 〝仕末して！犬のフン〟

平千代平（寺山）

四月に大形本町から竹尾インターまでの間の自転車道ができあがり、日を追うごとに利用者が増えてきています。

しかし、それなのに、犬のふんがあちこちに落ちていることは嘆かわしいことだ。

自転車通りやマラソン、このごろ日曜とともなれば親子ともども楽しみながら行ったり来たりしているのを見ることはほほえましくなってきました。

しかし、犬を連れ歩くのは悪いとはいいません。公道に犬のフン便をさせたり、毛の手入れをした毛屑をそのまま捨てて行くのです。私も毎朝自転車で走る一人なのですが、そういう現場をカメラで写そうと思い、自転車のかごに入れては見るものの、写す勇気がありません。

とにかく、愛犬家の皆さん、どの道もあなた方だけの道ではありません。汚さないよう願います。道路はきれいに使用したいものです。

# 下水道の街頭相談

## 10日午前10時～3時 本庁前と東総合庁舎で

九月十日は〝全国下水道促進デー〟です。

下水道は、河川、湖沼、海域などの公共用水域の水質汚濁防止のために、重要な役割を果たすとともに、みなさんが健康で文化的な生活を営むためにも、また産業の発展のためにも必要な基本的な都市施設です。

しかし、全国的にみて、その普及は非常に立ち遅れており、本市でも、その普及率は一六％と、全国平均の二〇・五％を下回っています。

そこで、毎年九月十日を下水道促進デーとして、下水道の整備をおしすすめるため、全国的な国民運動を展開いたします。

本市でも、この日にちなんで、本庁舎正面と東地区事務所前で、午前十時から午後三時まで、街頭相談所を開きます。

下水道について、どんなことでも結構です。ぜひご利用ください。

## 電話案内

| | |
|---|---|
| 本庁 | 28－1000 |
| 東総合庁舎 | 41－4111 |
| 東地区事務所 | |
| 東保健所 | |
| 農業委員会 | |
| 沼垂図書館 | |
| 中地区事務所 | 74－0321 |
| | 74－4039 |
| 西地区事務所 | 62－3111 |
| | 62－3405 |
| 北地区事務所 | 59－2721 |
| 関屋連絡所 | 66－4938 |
| 入舟連絡所 | 22－6746 |
| 鳥屋野連絡所 | 44－6894 |
| 曽野木連絡所 | (南新潟)6001 |
| 両川連絡所 | (南新潟)2511 |
| 坂井輪連絡所 | 69－2701 |
| 大江山連絡所 | 76－2691 |
| 石山連絡所 | 44－4772 |
| 大形連絡所 | 73－6497 |
| 赤塚連絡所 | (赤塚)2001 |
| 中野小屋連絡所 | 62－2187 |
| 南浜連絡所 | (太郎代)5－2111 |
| 濁川連絡所 | 59－2815 |
| 西保健所 | 66－5171 |
| 市民病院 | 41－5151 |
| 健康保険病院 | 73－0191 |
| 水道局 | 66－9311 |
| 駅南開発室 | 44－9161 |
| 東土木事務所 | 45－1351 |
| 西土木事務所 | 69－5238 |
| 消防 | 23－3191 |
| 中央卸売市場 | 84－5111 |
| 勤労青少年ホーム | 22－2728 |
| 水族館 | 66－8636 |
| 杜会館 | 22－9485 |
| 明生園 | 66－3383 |
| 児童館 | 69－3154 |
| 松鶴荘 | 59－2214 |
| ことぶき荘 | 28－8944 |
| 舟江図書館 | 23－3235 |
| 郷土資料館 | 28－3259 |
| 市青年の家 | 44－4828 |
| 園芸センター | 86－1034 |
| 温水プール | 67－6858 |

## 市政電話相談

24－1000番

消費者110番

28－8100番

市医師会
休日診療センター

31－4135番

## 大学開放講座のNHKスタジオ学習

8月28日から大学開放講座が始まっています。その一環としてスタジオ学習が次のように催されますので、この講座に参加していない方も、どうぞおでかけください。

《ガンの早期発見・ガンシリーズ》

**日時**　9月9日　午後2時～4時

**会場**　NHK新潟放送局（弁天1）

**講師**　新潟大学医学部講師

《ガンとお年寄り》

**日時**　9月17日　午後6時～8時半

**会場**　NHK新潟放送局

**講師**　NHK科学産業番組部長　北川和一郎氏／NHK科学産業番組チーフディレクター　行天良雄氏

## ◇テレビ公開番組◇

### 「母と子のたたかい、父と子のたたかい」

親と子の対話が欠けているとか、親子の断絶とか、家庭教育のあり方がことあるごとに話題になりますが、実際はどうか。あまりにも学校教育に頼りきっている親が多いのではないか。

「手づくり」のわが子を育てるための公開討論を展開します。どうぞおでかけください。

**日時**　9月10日　午後1時～3時

**会場**　県民会館大ホール

**出演者**　俵朋子（教育評論家）ドクトル・チエ子（評論家）高瀬広居（評論家）羽二生恵太郎（浜浦小校長）母親代表

〈司会〉　木本教子（タレント）

詳しくは市社会教育課へ

## ボランティア講座 ＝点字技術講習会＝

**期日**　9月13日から11月22日までの第2第4月曜日（月2回）

**時間**　午後1時～同3時

**会場**　中央公民館

**経費**　テキスト代 500円

**申し込み**　9月10日までにボランティアビューロー（☎29－5518）へ

## はかり定期検査

| 会場 | 期日 | 対象区域 |
|---|---|---|
| 笹口小 | 9・7 | 笹口，鐙 |
| | 9・8 | 米山，米山1.2丁目，紫竹山 |
| 女池小 | 9・13 | 出来島，堀之内，新和，神道寺，女池，小張ノ木 |

**検査受付時間**　午前9時から午後3時まで

## 工場診断

◎**対象**　製造業（工業）

経営基本、生産、販売、財務、労務、事務の部門で希望するものについて診断します。

申し込みは市工業振興課へ。